

地域貢献への取り組み

社会貢献活動

琉球銀行は、社会貢献活動も地域金融機関にとっての重要な役割と考え、各地域での清掃活動や諸行事への参加、福祉や環境保全活動への助成など、さまざまな活動に取り組んでいます。

地域社会への貢献活動

琉球銀行は、「社会貢献型自動販売機」を琉球銀行本店、りゅうぎん浦添ビルに設置しました。「社会貢献型自動販売機」とは、自動販売機に「募金箱」の役割を付加し、売上げの一部を社会貢献の為に寄付するものです。今回設置した「赤十字寄付金付自動販売機」は、飲み物を購入することで気軽にできる社会貢献です。

地域福祉への支援活動

りゅうぎんユイマール助成会では、福祉施設や環境保全団体等に対してさまざまな形で支援を実施しています。「ママさん吹奏楽団ビビデバビデブー」へ楽器購入資金、「沖縄ハイサイネット」へパソコン・プリンターの購入資金を助成しました。また、「結核予防複十字シール基金」「沖縄県共同募金会」「沖縄県交通遺児育成会」「沖縄県緑化推進委員会」へ募金を贈呈しました。

その他、当行は、社会福祉活動にかかわる法人及び団体を助成する「宇流麻福祉基金」「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の事務局として、その運営に携わっています。

CSR(企業の社会的責任)活動

県内の小学生を対象に毎年夏休み期間中に、「キッズスクール」を開催しています。ゲームを通じて経済の仕組みやお金の流れを学習する経済教室、環境等について学習するサイエンス教室を開催しています。

芸術文化支援活動

沖縄県の伝統工芸の一つである紅型の振興と若手工芸家の育成ならびに紅型デザインの新しい領域を追求していくことを目的に、「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」を毎年開催しています。応募作品は展示会で発表するとともに、入賞作品については当行のカレンダーや通帳、広報物などに広く活用しています。

※りゅうぎんユイマール助成会

「りゅうぎんユイマール助成会」は、平成5年に琉球銀行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役職員に募金を募り、さらに募金と同額を銀行が寄付することで基金を造成します。例えば、役職員から300万円の募金が集まった場合、銀行も300万円を拠出し、合計600万円を助成会の活動原資とする仕組みです。りゅうぎんユイマール助成会では、地域の福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しており、設立からの助成実績は、324件、1億4,587万円となりました。(平成25年4月1日現在)



社会貢献型自動販売機



ママさん吹奏楽団ビビデバビデブー・特定非営利活動法人沖縄ハイサイネットへ贈呈



沖縄県緑化推進委員会へ贈呈